

たかすっ子

学校だより 第2号
令和4年5月19日発行
千葉市立高洲第四小学校

安全・安心な学校で 心身ともにたくましく！！

校長 紫雲友紀子

いよいよ運動会に向けての練習が本格的になり、本校の教育目標「たくましく かしこく すすんでやさしく」の、「たくましく」の部分について、子供たちが大きく力を伸ばしています。

雨天が続き、なかなか校庭での練習ができませんでしたが、体育館での練習の様子を覗くと、模範演技をする教師の動きを真剣に見つめ、真似をしながら、全身を思い切り動かして踊っている子供たちの姿がありました。練習後には「あー疲れた。足がガクガクして力が入らない。」「明日は筋肉痛だな。」などの声が聞かれましたが、それは正に一生懸命に体を動かした証拠です。また、5・6年生からは「競技だけでなく、係活動もがんばる。」「みんなで協力して最高の運動会にする。」という声が聞こえてきました。運動会に向け、毎日練習を積み重ね、上達していく中で心身共に成長している様子がうかがえます。本年度のスローガンが「戦おう 最高の笑顔で 最後まで」に決まりました。当日、子供たち一人一人が主役となり、輝く姿を見ていただけるよう、職員も一丸となり指導しています。当日を、楽しみにしててください。

さて、このように子供たちがすこやかに、たくましく育っていくためには、毎日の生活が「安全・安心」であることが欠かせません。学校では日々「子供の安全を守る」ことに力を入れた取り組みを行っております。

4月は学校だよりでもお知らせしました通り、自分や相手を尊重し、一人一人を大切にすることについて考える「生命の安全教育」に取り組みました。保護者会長にもご参加いただき、職員のみ、保護者の目をもって校内に「入りやすく、人から見えにくい」ところ、いわゆる死角がないかの点検をしました。また、火災時の避難訓練、1年生、4年生の交通安全教室の実施、さらには不審者対応訓練、いのちを守る教育（5年生）、地震発生時を想定した引き渡し訓練等に取り組んでいきます。

子供たちにとって学校が安全・安心な場所でなくてはならないのはもちろんのこと、子供が自分で自分を守る力を身に付けさせることも大切なことと考えております。ご家庭でも、さまざまな非常時を想定して、お子さんと共に考える時間をもってくださいませようお願いします。

<5・6月の行事予定>